

私の卒論体験記

工学部建築学科(現,土木建築学科)

・卒論テーマ

回転摩擦ダンパーをもつ新四角リンク機構の幾何学的関係の定式化に関する研究

・研究内容

熊本地震のような大地震が起こった際に建物が倒壊するのを防ぐために耐震,免振,制振システムといったデバイスを建物に加えることで倒壊を防ぐことができます。特に制振システムはコストと性能のバランスが良いため,多くの建物に採用されています。そのひとつとして,回転摩擦ダンパーというものを利用した制振システムの研究を行っています!!

・研究テーマの決め方、進め方

研究内容を自分の希望と,研究室の同期メンバーの希望と話し合いながら決めていきます。研究内容が決まると,初めにゼミを通して現在の研究の課題点,発展するべきところなどを明示されます。その後は先輩と協力して,やるべきことを見つれたり,教授と相談して方向性を決めていきます。方向性が決まったら,実際に研究を進めたりするために,資料を集めたり,ソフトの使い方を学んだりして研究を進めていきます。

時期	日程
4月	研究室配属希望調査
4月下旬	研究室配属、テーマ選び
6月	卒業設計テーマ決め
7月	大学院入試
8月	卒業設計モデル作成
9月	研究室内での中間発表
10月	卒業論文,データ収集
11月	卒業設計,データ収集
12月	卒業論文筆跡開始
1月	卒業論文提出・発表
2月	卒業設計提出
3月	卒業設計発表

・大学院入試に向けて

大学院入試ではTOEICの点数が必要な場合がほとんどなので,事前に受けておくのがいいと思います。

また,過去問などがあれば勉強する分野も絞りやすいので,受験要綱などを確認して準備をするのがいいと思います。

・研究室選び

私の学科では,4年生の4月上旬に研究室の希望調査がありました。そこで,各々が希望する研究室に訪問,面談などがあり決定します。

学部学科に先輩がいましたら,質問するのがいいと思います!!

・卒論の執筆と卒研発表

卒論の筆跡は12月からはじめました。この時期までに,データをそろえておく筆跡が上手いくと思います。データが足りなくても筆跡をしながら,解析していくのがいいと思います。筆跡には書式のルールがありますので,なれる為にも手を動かすことが大事です。